

12月は『寄付月間』です

欲しい未来へ、寄付を贈ろう。



寄付月間共同事務局
公式ホームページ



寄付月間は、全国的な寄付の啓発キャンペーンです。

NPO、大学、企業など、寄付に係る関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会を作るために、12月の1か月間を「寄付月間-Giving December-」にしようとして、平成27年から始まりました。12月は一年で最も寄付が集まりやすい時期とされています。

コンセプトは、「欲しい未来へ、寄付を贈ろう」。1年の終わりの12月に、寄付について考えたり、実際に寄付をしてみたりと、自分のできることを自分なりにやってみようという掛け声のもと、令和4年には871法人が賛同パートナー（ ）として名を連ね、167件の寄付月間賛同企画が実施されました。相模原市もこの趣旨に賛同し、令和2年度から賛同パートナーになっています。

賛同パートナー

「寄付月間-Giving December-」の趣旨に賛同する企業、団体等が、事務局に申請し、承認を受けて賛同パートナーとなります。賛同パートナーになると、寄付月間のHPにロゴが掲載されます。

1年の終わりに、寄付について考えてみませんか？

寄付はお金だけだと思われていますが、例えばチョコレートを買うときに寄付付きを選ぶことも、空き時間を使って地域清掃や学習支援ボランティアに参加することも、大きい枠組みで言うと「寄付」のひとつなんです！この機会に寄付について、改めて考えてみませんか。



寄付にはどんな方法があるんだろう？



裏面もご覧ください

寄付にはどんな方法(種類)があるの？

不要品を寄付

使わなくなったランドセルや読まない絵本を寄付する、フードバンクに缶詰を持ち込む

時間を寄付

空いた時間で地域清掃に参加する、子どもたちへの読み聞かせボランティアに参加する

経験・知識を寄付

学習ボランティアとして子供たちに勉強を教える、地域の観光名所の案内人を務める

ふるさと納税



生まれた故郷や応援したい自治体に寄付する(寄付金の使い道を指定)

クラウドファンディング

災害被災地を支えるクラウドファンディングに参加する

その他の方法



気になる・発展してほしい分野のNPO法人や市民団体等のイベントに参加する

相模原市は「寄付月間」にどんな取り組みをしているの？

12月1日(金)から12月15日(金)まで橋本図書館内「情報検索室」展示コーナーに寄付に関する特集コーナーを設置しています。寄付に関連するブックリストを配架、「寄付月間」PR動画も放映しています。是非チェックしてみてください。

12月中に市立図書館・橋本図書館・相模大野図書館で配布される「図書返却期限票」の裏面に、寄付月間に関する記事を掲載します。図書の返却期限を確認する際に、是非ご覧ください。

12月1日(金)から12月28日(木)まで市内公共施設のデジタルサイネージで「寄付月間」PR動画を放映しています。

<動画の放映場所>

中央区：中央区役所区民課前インフォメーションコーナー・大野北まちづくりセンター・田名まちづくりセンター・上溝まちづくりセンター

南区：南区合同庁舎

緑区：緑区合同庁舎

自分に合った寄付のかたちが見つかるといいですね



橋本図書館展示の様子

相模原市ホームページ内
「寄付月間」のページ



さがみ
相模原市PRキャラクター

作成：市民協働推進課 市民・地域活動支援班